

Unit 1 Food Cultures ~ Let's Talk 1

pp.3-5

予想問題

- ① 1 鉢, わん 2 山 3 飛行機  
4 市役所 5 水族館 6 入口  
7 climb 8 twice 9 menu 10 rainbow  
11 bathtub 12 permit
- ② 1 イ 2 ウ 3 ア 4 ウ 5 イ 6 イ
- ③ 1 イ 2 ア
- ④ 1 for 2 able
- ⑤ 1 Have  
2 can
- ⑥ 1 James has just eaten some sandwiches.  
2 Has Mike read that book yet?
- ⑦ 1 Yes, I[we] have.  
2 No, I[we] have not[haven't].  
3 I[We] have been there twice.
- ⑧ 1 サクラにはもう会いましたか。  
2 私はちょうど彼女に会いました。
- ⑨ 1 I have climbed that mountain (once.)  
2 I have never read that book(.)  
3 Have you ever been to Kyoto(?)
- ⑩ 1 It looks cold.  
2 Would you like a cup of tea?  
3 I have never heard of that name.

考え方

- ① menu, rainbow, bathtub など、日本語に取り入れられている言葉も多い。
- ② 1 「私は生卵と塩をわんに入れました。」という意味の文。生卵と塩を入れることができるものは、選択肢の中ではbowlのみ。  
2 「富士山は日本で最も高い山です。」という意味の文。  
3 A: 「飛行機で来月旅行をします。」B: 「どこへ行くのですか。」という内容の対話。by ~ 「~(乗り物の名前)で」。by car は「車で」、by

train は「電車で」などと表現する。

- ④ 「午前10時に市役所で会いましょう。」という意味の文。at the ~ の ~ には場所がくると考えられる。選択肢の中で適切なのはcity hallのみ。
- ⑤ 「その水族館には300種類以上の魚がいる。」という意味の文。「300種類以上の魚がいる」場所として、考えられる場所を選べばよい。
- ⑥ 「ジャックは学校の入口であなたを待っています。」という意味の文。wait for ~ 「~を待つ」。
- ③ 1 [ɔ:lredi] 2 [ri:sntli]
- ④ 1 search for ~ で「~をさがす」という意味。  
2 be able to ~ は「~ができる」という意味。
- ⑤ 「食料品についているこれらのしるしを見たことがありますか。それらには"halal"という語が見られます。"halal"はアラビア語で『許可された』という意味です。イスラム教徒はハラールの食料品のみ食べることができます。」
- ① 現在完了形(経験用法)の疑問文にする。youが主語なので、haveを選ぶ。
- ② 主語のYouの後が空所になり動詞の原形see「~を見る」が続いている。この空所に入ることができる適切な語は助動詞can「~ができる」。
- ⑥ ① 与えられた文は「ジェームズはいくつかのドーナツを食べていました。」という過去進行形の文。これをjustを用いた現在完了形の文に変える。「ジェームズはちょうどいくつかのドーナツを食べたところです。」にする。  
② 与えられた文は「マイクはすでにその本を読みました。」という現在完了形の文。Hasを主語の前に出し疑問文にする。readは現在形も過去完了形も同じ形であることに注意。

- 7 ①, 2 Have you ever been to ABC Restaurant?  
「あなたは今までにABCレストランに行っ  
たことがありますか。」の答えをそれぞれ考  
える。youで問われているので、答える時  
きの主語はIかweとなる。
- 2 have notは短縮形でhaven'tとしてもよい。
- 3 I haveはI'veとしてもよい。またthereは副  
詞なのでtoは不要。
- 8 ① yetは完了形の疑問文では「もう」。  
2 justは完了形では「ちょうど」。
- 9 ① onceは「一度」という意味。  
2 neverは「一度も～ない」という意味。
- 10 ① look「～に見える」を用いる。  
2 Would you like ～?は「～はいかがですか」  
という表現を用いる。  
3 I haveはI'veとしてもよい。

## pp.6-7

## 予想テスト

- ① ① have met[seen] ② has swum ③ visited
- ② ① Have you ever been to (that school?)  
② I have not finished my homework(.)  
③ I have never been to this shop(.)
- ③ ① ウ ② ア ③ イ
- ④ ① for ② Have  
③ このそばでちょうど1店見つけました。
- ⑤ ① I have watched[seen] this movie three  
times.  
② I have visited Tokyo before.  
③ I have ridden a camel twice.  
④ Have you cleaned your[the] room yet?  
⑤ I have not cleared my[the] desk yet.

## 考え方

- ① ①, ②, ③ はすべて現在完了形の経験用法。
- ② ① 現在完了形の疑問文はHave[Has]で始め  
る。
- ③ A: ご自由にどうぞ。  
B: ありがとう。みんなおいしそうですね。  
A: もっとコーヒーをいかがですか。  
B: はい、お願いします。
- ① help yourself「自由に取って食べる」

② look delicious「おいしそうに見える」

③ Would you like ～? 「～はいかがですか」

④ アオイ: チェン, 何を探していますか?

チェン: イスラム教徒のレストランを探し  
ています。私のシンガポールの友だちが来  
月日本に来るのです。彼はイスラム教徒で  
す。

アオイ: よいレストランはもう見つかりま  
したか。

チェン: はい。このそばでちょうど1店見  
つけました。

① search for 「～をさがす」

② Aoiの質問に, ChenがYes, I have.と答え  
ているのがポイント。

③ justを「ちょうど」と訳出すること。

⑤ ①, ②, ③ はすべて現在完了形の経験用法  
の平叙文, ④ は現在完了形の完了用法の  
疑問文, ⑤ は同じく完了用法の否定文。

## Unit 2 Living Side by Side ~ Let's Talk 2

## pp.10-13

## 予想問題

- ① ① 段ボール ② 巣 ③ 親  
④ かわいそうな ⑤ レポート ⑥ 森  
⑦ sick ⑧ roof ⑨ safely ⑩ huge  
⑪ through ⑫ solution
- ② ① ウ ② ウ ③ ア ④ イ ⑤ イ ⑥ イ
- ③ ① ア ② ア
- ④ ① by ② over ③ fan ④ member  
⑤ runny
- ⑤ ① busy ② away
- ⑥ ① Jack has lived in this town for three months.  
② I have been a high school student since  
last month.  
③ We have been talking on the phone for three  
hours.
- ⑦ ① Yes, I[we] have (been here since this  
morning).  
② I[we] have lived in this city for three years.  
③ I[we] have lived in this city since 2010.
- ⑧ ① 彼女は1か月病院にいます(入院しています)。  
② あなたはここでどのくらい待っていますか。

- 3 ボブは2時間夕食を作っています。  
 4 今日はどうしましたか。  
 5 のどが痛いんです。  
 6 熱とせきがあります。  
 7 今朝寒気がしました。
- 9 ① (I) have believed this story for (ten years.)  
 ② (My cat) has been sleeping since this morning(.)  
 ③ The old lady has been praying for (one hour.)  
 ④ (Tom) has been talking with our teacher since (3:00.)  
 ⑤ (I) have lived in this town since I was a child(.)
- 10 ① They have been traveling since January.  
 ② It has been raining since yesterday.  
 ③ How long has she been the queen?  
 ④ How long have you had this car?

#### 考え方

- ① 10 1語で「巨大な」という意味になる形容詞。big「大きい」との意味の違いを確認しよう。
- ② ①「この段ボールの箱はとても強い。」という意味の文。  
 ②「木の巣に3羽のひながいました。」という意味の文。木のどこに、ひながいるのかを考える。  
 ③ A:「あそこにいる人々は誰ですか。」B:「彼らは私の両親です。」という内容の対話。parentは単数形だと「親」という意味。  
 ④「私は3日間病気です。高熱があります。」という意味の文。I have a high fever.は「高熱がある」という意味。この状態にある人は形容詞のsick「病気の」で表すことができる。  
 ⑤「路上に巨大なヘビがいました。まるで大木のような感じでした。」という意味の文。hugeは単に「大きい」というのではなく、「巨大な」という意味。  
 ⑥「その川は町をつらぬいて流れている。」runには川が「流れる」という意味もある。
- ③ ① [ɪnstrʌktər] ② [hæbɪtæt]

- ④ ⑤ have a runny nose は「鼻水が出る」という意味。
- ⑤ 「奈良と三重では“シカの踏切”が2016年からシカを救っています。それらは線路がいそがしいときに、超音波を出します。シカはその音が嫌いなので、線路から離れています。その踏切のおかげで、電車にひかれるシカはほとんどいません。」
- ① busy「いそがしい」の主語になるのは人だけではない。  
 ② keep away from ~で「~から離れている」という意味。
- ⑥ ①「ジャックはこの町に住んでいます。」  
 →「ジャックは3か月間この町に住んでいます。」という文にする。for「~の間」は現在完了形の継続用法とともによく用いられる。  
 ②「私は高校生です。」  
 →「私は先月から高校生です。」という文にする。since「~以来」は現在完了形の継続用法とともによく用いられる。  
 ③「私たちは3時間電話で話しました。」  
 →「私たちは3時間ずっと電話で話し続けています。」という文にする。(have(has) been + ~ing)は「ずっと~し続けている」の意味になる。
- ⑦ ① A:あなた[たち]は今朝からここにいるのですか。  
 B:はい、そうです(私[たち]は今朝からここにいます)。Yes, I have been here since this morning.という答えは、省略してYes, I have.としてもよい。  
 ② A:あなた[たち]はこの市に何年住んでいますか。  
 B:私[たち]は3年間この市に住んでいます。「3年間」はfor three yearsで表す。  
 ③ A:あなた[たち]はこの市に何年住んでいますか。  
 B:私[たち]は2010年からこの市に住んでいます。「2010年から」はsince 2010で表す。
- ③ ⑤ soreは「痛い」という意味。have a sore throat

で「のどが痛む」。

- 9 2 ~ 4 は現在完了進行形, <have[has]been ~ing>で表す。
- 10 3 「どのくらい長い間～」はHow long ~で表すことができる。

## pp.14-15

## 予想テスト

- 1 1 has been 2 have wanted  
3 How long
- 2 1 (Meg) has been talking on the phone for (three hours).  
2 How long has Tom been a teacher(?)  
3 How long has it been raining (in your city?)
- 3 1 イ 2 ア 3 エ
- 4 1 人間は森をつらぬいて道路を建設している。  
2 habitats  
3 to
- 5 1 He has lived in Tokyo since 2010.  
2 I have known Mika for a long time.  
3 How long have you had a cough?  
4 Ken has been staying in my house for two months.  
5 My father has been playing the guitar for ten years.

## 考え方

- 1 1, 2, 3 はすべて現在完了形の継続用法で表すことができる。
- 2 2 「どれくらい長く」とあつたらすぐにHow long ~?と表せるようにする。
- 3 アオイ: この写真を見て。私の家の屋根の下にツバメが巣を作っているの。親のツバメと赤ちゃんのツバメが住んでいるの。  
チェン: とてもかわいいね。どのくらい長くそこに住んでいるの。  
アオイ: 3週間くらいね。私たちはかわいい鳴き声を聞くことができるの。私たちは彼らを見守っているのよ。
- 1 の空所のある文は「どのくらい長くそこに住んでいるの。」と聞いている。「どのくらい」にあたるHow longのHowが答えになる。

- 2 のHow long ~?の答えとして, for「～の間」を用いて答えているとわかる。
- 3 watch over ~「～を見守る」という意味。themはツバメの親や子どものこと。
- 4 「人間は森をつらぬいて道路を建設している。これらの道は動物の生息地を分断してしまうかもしれない。だから, 人間は野生動物を守る必要がある。動物の小道や動物の橋がひとつの解決になるかもしれない。」
- 1 下線部①のthroughをどのように訳すかがポイント。
- 2 habitat「生息地」の複数形を入れる。
- 3 need to ~「～する必要がある」。
- 5 現在完了進行形は動作の継続を強調したいときに用いる。for「～の間」やsince「～以来」がよく用いられる。

## Unit 3 Passing Down Memories ~ Project 1

## pp.18-21

## 予想問題

- 1 1 爆弾 2 電話 3 一組  
4 外へ 5 塔, タワー 6 空港  
7 atomic 8 memorial 9 paper  
10 forget 11 number 12 strong
- 2 1 ア 2 ウ 3 ア 4 イ 5 イ 6 イ  
3 1 ア 2 イ
- 4 1 pair 2 kept 3 moment 4 after  
5 carried
- 5 1 ever 2 who
- 6 1 Do you know when the party is?  
2 Did you know where Janet was?  
3 I don't know who you are.  
4 I don't know why he is crying.
- 7 1 Does she know when the festival is?  
2 Did he know who started the company?
- 8 1 私は私の車がどこにあるかあなたに言いました。  
2 彼はなぜ私たちが数学を勉強すべきなのか教えてくださいました。  
3 あなたはこの電話の使い方を知っていますか。  
4 子どものころあなたは何になりたかったですか。

- 5 あなたの一番の思い出は何ですか。
- 6 私のイヌがどこにいるか、あなたは知っていますか。
- 7 あなたにまたお会いするのを楽しみにしています。
- 8 あなたが日本に訪れたとき、あなたはいつでしたか。
- 9 ① (Could) you tell me when he will (come?)  
 ② (I asked) a man where the nearest station is(.)  
 ③ Do you know how to fold (a futon?)  
 ④ I didn't know who he was(.)  
 ⑤ The students went home one after another.
- 10 ① Do you know how to make this?  
 ② I didn't know what to do next.  
 ③ They didn't know where to go.  
 ④ This house is modeled after Osakajyo [Osaka Castle].

#### 考え方

- ① telephone, pair, tower など、日本語に取り入れられている言葉も多い。
- ② ① 「その爆弾は300人以上の人々を殺した。」という意味の文。  
 ② 「私は母を呼ぶために電話を使いました。」という意味の文。  
 ③ 「私は昨日、(一組の)靴を買いました。」という意味の文。靴は常に、pair「一組」になっている。  
 ④ 「今朝は晴れていたの、子どもたちは外へ行きました。」という意味の文。晴れたときの子どもの行動を考える。選択肢の中で適切なものはoutsideのみ。  
 ⑤ 「その塔はこの町で一番高い。」という意味の文。「この町で一番高い」のは何かを考える。選択肢の中で適切なものはtowerのみ。  
 ⑥ 「このクラスの生徒の数は35人です。」という意味の文。the number of ～で「～の数」という意味になる。
- ③ ① [péipər] ② [səksésər]
- ④ ① a pair of ～「一足の～」にnewがついてa new

pair of ～となっている。

- ② keep ～ing「～し続ける」を過去形にした形を考える。
- ③ the moment ～で「～するとすぐに」という意味。
- ④ one after anotherで「次々と」という意味になる。
- ⑤ carry out ～で「～を実行する」という意味。
- ⑤ ソラ: サダコのことを今までに聞いたことがありますか。  
 エミリー: はい。ベル先生が彼女について私に話してくれました。彼女は原爆の被害者の1人です。
- ① 空所の箇所なしでも文が成り立っているので、空所の部分は副詞であるとわかる。選択肢にever「今までに」とstill「まだ」の2つの副詞があり、文意が通るのはever。
- ② <tell+人+who ～>で「人に、誰が～するのか言う」。
- ⑥ ① 「パーティーはいつですか。」  
 →「あなたはパーティーがいつか知っていますか。」  
 ② 「ジャネットはどこにいましたか。」  
 →「あなたはジャネットがどこにいたか知っていましたか。」  
 ③ 「あなたは誰ですか。」  
 →「あなたは誰か私は知りません。」  
 ④ 「なぜ彼は泣いているのですか。」  
 →「私はなぜ彼が泣いているのか知りません。」
- ① ～③ 間接疑問文では<疑問詞+主語+動詞>の語順になることに注意。
- ⑦ ① A: 彼女はお祭りがいつか知っていますか。  
 B: はい。彼女はお祭りがいつか知っています。  
 ② A: 彼は誰がその会社を始めたか知っていますか。  
 B: いいえ。彼は誰がその会社を始めたのか知りません。
- ①, ② 間接疑問文を用いて文を作る。①は現在形, ②は過去形の文になる。
- ⑧ ③ how to ～は「どのように～すべきか[～する方法]」という意味。

- 9 ①, ②, ④ の間接疑問文では〈疑問詞 + 主語 + 動詞〉の語順に注意する。
- 10 ② の「～すべき」は what to ～の「何を～すべきか」の意味に含まれている。

## pp.22-23

## 予想テスト

- ① ① what this is ② are going ③ how to
- ② ① (Do) you know how to open (this box?)  
② (I don't understand) why she did it(.)  
③ (Do you know) when the festival will start(?)
- ③ ① ア ② ア ③ エ
- ④ ① when ② The moment  
③ 彼女は外に出たとき、「地獄」を見た。
- ⑤ ① I know who wrote this book.  
② Do you know when my birthday is?  
③ The question is where to go.  
④ My father told me what to do.  
⑤ Do you know how to read this word?

## 考え方

- ① ①, ② 普通の疑問文の形〈疑問詞 + 動詞 + 主語〉の語順にしないように注意。
- ② ① 「どのように開けるか」を how to open 開ける方法」と考える。
- ③ A: すみません。サウスウェストパークへどのように行くか教えてくださいませんか。  
B: サウス線に乗ってサウス駅へ行ってください。ポートランド駅で、ウェスト線に乗り換えてください。サウスウェスト駅で下車してください。  
A: ありがとうございます。  
B: どういたしまして。
- ④ ① how to ～「～のし方」の〈疑問詞 + 不定詞〉が、tell の目的語になっている。
- ② 命令文。change to ～「～に乗り換える」
- ③ 命令文。get off ～「～を下車する」
- ④ 「彼女は8歳だった、そのとき爆弾が広島を襲った。爆弾の閃光を見るやいなや、彼女の体は床に投げ出された。彼女は外に出たとき、「地獄」を見た。」
- ① 彼女が「8歳」だったとき、「爆弾が広島を

襲った」。接続詞 when「～のとき」を入れる。

- ② the moment ～は「～するとすぐに」という意味。
- ③ outside は「外へ」という意味。
- ⑤ ① 間接疑問文で疑問詞が主語の場合は、〈疑問詞 + 動詞〉の語順になる。
- ② 疑問詞で始まる疑問文が know の後ろに続く。
- ③ where to ～「どこへ～すべきか」
- ④ what to ～「何を～すべきか」
- ⑤ how to ～「～のし方」

## Unit 4 Society for All ～ Let's Talk 4

## pp.26-29

## 予想問題

- ① ① ～を借りる ② ～を許可する  
③ パートナー ④ ほとんど  
⑤ ちがい ⑥ 土  
⑦ wide ⑧ touch ⑨ dangerous  
⑩ hint ⑪ realize ⑫ safe
- ② ① イ ② ウ ③ ア ④ エ ⑤ エ ⑥ ア
- ③ ① ア ② イ
- ④ ① make ② wake ③ more ④ proud
- ⑤ ① wheelchair ② strollers ③ stairs  
④ make
- ⑥ ① James let me use his bike.  
② They painted the wall red.  
③ His story made us sad.  
④ I asked my teacher to come to our party.
- ⑦ ① Hello. This is Lisa.  
May I speak to Tom, please?  
② Could you please tell him to call me back?  
I'll call back later.
- ⑧ ① 階段を上がり下りするのは大変です。  
② このコンピューターは使いやすいです。  
③ ギターのひき方を教えてください。
- ⑨ ① The song makes me happy.(.)  
② I want you to read this book.(.)  
③ Bob let me use his computer.(.)
- ⑩ ① I will teach you how to use this.

- 2 Do you know who he is?  
 3 Could you please tell her to call me back?

### 考え方

- ① hint, safeなど、日本語に取り入れられている言葉も多い。
- ② ①「あなたのペンを貸していただけますか。」という意味の文。borrow「～を借りる」。I lost mine.「自分のものをなくしてしまった。」ときに、何を頼んでいるのかを考える。lostはlose「～をなくす」の過去形。
- ②「私たちの先生はスマホを使うのを私たちに許可してくれました。」という意味の文。allow ~ to ... 「～が…するのを許可する」という形。
- ③ A:「この川はとても広いです。」B:「それはまるで海みたいです。」という内容の対話。川の大きさを表す語を考える。wide「広い」を用いればよい。wideは「幅」の大きさを表す形容詞。
- ④「ヒーターに触らないで。熱いですよ。」という意味の文。熱いヒーターにしてはいけないことを考える。
- ⑤「プラットフォームの上を走るのは危険です。」という意味の文。どこを走ると危険であるのか選択肢から選ばばよい。
- ⑥「この場所の土は植物にとってよい。」という意味の文。「植物にとってよい」のはどのようなものが該当するか選ぶ。soil「土」が正解。
- ③ ① [klæʃɪkəl]    ② [ə'sɪstəns]
- ④ ① make troubleで「迷惑をかける」という意味。  
 ② wake ~ upで「～を起こす」という意味。  
 ③ more than ~で「～以上」という意味。  
 ④ be proud of ~で「～を誇りに思う」という意味。
- ⑤ 「駅や店にスロープがある。それらは車いすの使用者に使われている。使用者はスロープを上り下りできる。これらのスロープはベビーカーや重いスーツケースを持っている人にもまた役に立つ。これらのものを持って階段を上り下りするのは大変である。スロープがたくさんの人を喜ばせている。」
- ① wheelchairは「車いす」、usersは「使用者」。この2つを組み合わせると、wheelchair users「車いすの使用者」となる。
- ② be useful to ~「～に役に立つ」
- ③ It is hard to ~「～することは大変である」
- ④ <make + 人 + 形容詞>で「人を～(の状態)にする」の意味。
- ⑥ ①「ジェームズは彼の自転車を使うのを許可してくれた。」  
 →「ジェームズは彼の自転車を私にに使わせてくれた。」  
 allow ~ to ... 「～が…するのを許可する」をlet「～に…させる」に言いかえる。
- ②「彼らは壁を塗りました。それは赤色になりました。」  
 →「彼らは壁を赤色に塗りました。」
- ③「彼は私たちに話をした。私たちは悲しくなりました。」  
 →「彼の話は私たちを悲しくさせた。」
- ④「私は先生に『私たちのパーティーに来てください』と言いました。」  
 →「私たちは先生に私たちのパーティーに来るように頼みました。」
- ⑦ ① 電話のあいさつで、自ら名乗るときには、This is ~. 「～です」を用いればよい。  
 ② he is outは「彼は外出しています」という意味。
- ⑧ ① go up and down「上がり下りする」  
 ② be easy to ~「～するのが簡単である」  
 ③ how to ~は「どのように～すべきか[～する方法]」という意味。
- ⑨ ① <make + 人 + 形容詞>は「人を～(の状態)にする」。  
 ② want, tell, askは<主語 + 動詞 + 目的語 + 不定詞>の形をとる。  
 ③ <let + 人 + 動詞の原形>で「～に…させる」の意味。
- ⑩ ① teachの目的語にhow to ~を用いる。

- 2 疑問詞で始まる疑問文が文の目的語になっている形。who he isをwho is heとしなように注意。
- 3 tell her to ~「彼女に~するように伝える」

pp.30-31

予想テスト

- 1 1 makes, me 2 want, to  
3 help
- 2 1 (Tell me) when the movie will start(.)  
2 (I didn't know) who he was(.)  
3 (He taught me) how to use the computer(.)
- 3 1 イ 2 ウ
- 4 1 点字ブロック 2 on  
3 彼らは足や杖でブロックに触れて情報を得る。  
4 were created in Japan
- 5 1 This letter made me happy.  
2 I want you to come next time.  
3 I know who broke the window.  
4 Do you know what to do next?  
5 My mother told me to study more.

## 考え方

- 1 1 <make + 人 + 形容詞> 「人を~(の状態)にする」  
2 <want + 人 + to + 動詞の原形> 「人に~してほしい」  
3 <help + 人 + 動詞の原形> 「人が~するのを手伝う」
- 2 1 間接疑問文 when the movie will startの語順にすること。  
2 間接疑問文 who he isの語順にする。  
3 how to ~は「~する方法」つまり、「how to useで「~の使い方」という意味を表せる。
- 3 A: あなたは彼が誰か知っていますか。  
B: はい、知っています。彼はプロの野球選手です。  
A: あなたは彼がどこの出身か知っていますか。  
B: いいえ、知りません。  
A: 彼は岩手の出身です。

- 1 疑問詞の whoを入れることにより, who he is「彼は誰か」という意味を表すことができる。
- 2 疑問詞の whereを入れることにより, where he is from「彼はどこの出身か」という意味を表すことができる。
- 4 「私は点字ブロックについて話そうと思います。それらは道路やプラットフォームにいる盲目の人々を助けます。彼らは足や杖でブロックに触れて情報を得ます。あなたは点字ブロックが日本で作り出されたのを知っていますか。」
- 1 braille block「点字ブロック」  
2 「道路やプラットフォーム」の「上に」いると考える。onが適切。  
3 with their feetは「足で」  
4 be created in ~「~で作りに出された」
- 5 1 <make + 人 + 形容詞> 「人を~(の状態)にする」  
2 <want + 人 + to + 動詞の原形> 「人に~してほしい」  
3 疑問詞が主語の間接疑問文。  
4 what to do「何をすべきか」  
5 <tell + 人 + to do> 「人に~するように言う」

## Unit 5 What Can Photos Tell? ~ Let's Talk 5

pp.33-35

予想問題

- 1 1 日記 2 科学者 3 音楽家  
4 洗濯機 5 写真 6 歴史  
7 refrigerator 8 modern 9 flight  
10 engine 11 land 12 captain
- 2 1 ア 2 ウ 3 イ 4 ウ 5 イ 6 イ
- 3 1 ○ 2 ○
- 4 1 won 2 for
- 5 1 who 2 when
- 6 1 Yuka is a teacher who lives in Tokyo.  
2 This is a machine which changed our lives.
- 7 1 I got it.  
2 It was great.
- 8 1 彼は駅へ行くバスに乗る必要があります。

- 2 これは私が一番好きな食べ物です。
- 9 1 (He is) the photographer who took this famous picture(.)
- 2 This is a castle that is on a mountainside(.)
- 10 1 This is the book which I like the best.
- 2 This is a shop that sells used cars.

### 考え方

- 1 5 photographer「カメラマン」, photography「写真の技術」も覚えておこう。
- 6 history「歴史」の形容詞historical「歴史的な」も覚えておこう。
- 7 refrigeratorはスペルが長いので間違えないように。
- 2 1 「2010年から私は日記をつけています。」という意味の文。keep a diaryで「日記をつける」という意味。
- 2 「私は役に立つものをたくさん作るために科学者になりたい。」という意味の文。usefulは「役に立つ」。
- 3 A:「あの少女は誰ですか。」B:「彼女は有名な音楽家で、彼女はギターをひきます。」という内容の対話。guitarをひくなどの内容から、正解を導き出す。
- 4 「ジム、これらの野菜を冷蔵庫に入れてくれますか。」という意味の文。vegetables「野菜」はどこに入れて保存すればいいのかを考える。refrigeratorが正解。スペルが長いので、間違えないように注意。
- 5 A:「あなたはいい空の旅をしましたか。」B:「いいえ。風が強くて、眠ることができませんでした。」という内容の対話。have a good flightで「いい空の旅をする」という意味。
- 6 「彼は月へ着陸した(降り立った)初めての人です。」という意味の文。the first man「初めての人」をto不定詞で「～した」と後ろから修飾している。空所に入るのは、land「着陸した(降り立った)」のみ。
- 3 1 [lænd] [kæptən] 2 [grɪ:s] [lɪ:p]
- 4 1 winは「～に勝つ」のほかに「～を獲得する」という意味がある。
- 2 for the first time「初めて」, reach the top of the mountainは「登頂する」という意味。
- 5 エミリー: わあ、それはアンネ・フランクね。彼女は有名な日記を書いたドイツ人の女の子です。  
ベル先生: そうです。彼女は彼女の家族と小さな屋根裏部屋に隠れていたときに、彼女の日記を書いたのです。
- 1 空所の前がa German girl「ドイツ人の女の子」であることに注意。関係代名詞のwhoを入れると文意が通る。
- 2 「～しているときに」を表す語を選ぶ。atticは「屋根裏部屋」という意味。
- 6 1, 2 それぞれ用いる関係代名詞が指示されているが、代わりにそれぞれthatを用いることもできる。
- 7 1 A: 電話に出てもらえますか。  
B: はい、わかりました。  
I got it.は「わかった。」、「了解。」や「任せてください。」など、日常生活でよく用いられる表現。
- 2 A: 映画はどうでしたか。  
B: 素晴らしかったです。  
itを主語にして答える。itはthe movieを指す。greatは「素晴らしい」という意味で、goodよりもさらに評価が高いときなどに用いられる。
- 8 1 a busを主格の関係代名詞thatに続く文が後ろから説明を加えている。このthatは主格で、「～する[もの]」の意味。get on ～は「～に乗る」。
- 2 the foodを目的格の関係代名詞thatに続く文が後ろから説明を加えている。「…が～する[もの]」という意味。目的格の関係代名詞はよく省略されることがあるので注意。
- 9 1 the photographerを関係代名詞whoを用いて後ろから修飾する。
- 2 a castleを関係代名詞thatを用いて後ろから修飾する。
- 10 1 「一番好きな本」は限定される1つの本であるので、bookの冠詞はtheになることに注

意。本問では関係代名詞を用いるように指示があるが、目的格の関係代名詞は省略されることがある。

- 2 関係代名詞のthatを用いてa shop「店」を後ろから修飾する文を作る。

pp.36-37

予想テスト

- 1 ① who ② that[which] ③ that[which]  
 2 ① (He) is a man who has a lot of (dogs.)  
 ② (This is a) rule that our school made(.)  
 ③ (This is) the refrigerator that I bought (yesterday.)  
 3 ① ア ② エ ③ エ  
 4 ① これは近代オリンピックの(を表す)写真です。  
 ② such as  
 ③ who[that]  
 5 ① He is the Japanese singer who made this song.  
 ② This is the smartphone that[which] I bought yesterday.  
 ③ I went swimming for the first time this year.  
 ④ This is a restaurant that[which] serves delicious Japanese food.  
 ⑤ How was your weekend?

## 考え方

- 1 ① a Japanese girl「日本の女の子」が先行詞となる。人を先行詞としているので、whoが正解となる。  
 ② a bus「バス」が先行詞となる。「もの」を先行詞としているので、thatもしくはwhichが答えとなる。  
 ③ the foodが先行詞。「もの」を先行詞としているので、thatもしくはwhichが答えとなる。  
 2 ① a man「人」が先行詞となる。「飼う」はhas「持つ」で表すことができる。  
 ② a rule「規則」が先行詞となる。  
 ③ the refrigerator「冷蔵庫」が先行詞となる。  
 3 ソラ：この写真の男の人は誰ですか。彼を

以前見たことがあります。

チェン：それはスティーブ・ジョブズです。彼は世界を変えるたくさんの商品を作りました。

ソラ：彼は何を作ったのですか。

チェン：その1つはあなたの手の中にありますよ。

ソラ：このスマートフォンですか。なんてすごい人なんでしょう！

- 1 選択肢はすべて関係詞である。空所の前のmany products「たくさんの商品」が先行詞となる。「もの」を先行詞としているので、thatもしくはwhichが答えとなるが、選択肢にあるのはthatなのでアが正解。  
 2 選択肢はすべて疑問詞である。ソラの質問に対し、チェンが「その1つはあなたの手の中にありますよ。」と答えているので、「彼は何を作ったのですか。」と作ったものが「何」であるかを聞いている文であると推測できる。Whatが正解。  
 3 空所のあとはa great person!と感嘆符がついている文が続いている。What a ~!で「なんて~!」という意味になる。  
 4 「これは近代オリンピックの(を表す)写真です。それは1896年に開催されました。14か国から男性スポーツ選手だけが参加しました。陸上競技、水泳、そしてテニスのような8種目のスポーツがなされました。1位になったスポーツ選手は銀メダルを授与されました。」  
 1 modernは「近代の」という意味。modern Olympic Gamesで「近代オリンピック」という意味になる。  
 2 Eight sports「8種目のスポーツ」のあとに、具体的にtrack and field「陸上競技」、swimming「水泳」、tennis「テニス」が例としてあげられていることが読み取れる。such as「~のような」を入れれば文意が通る。  
 3 空所の前の語がAthletes「スポーツ選手」と、人を表す名詞であることがポイント。あとには動詞wonが続いていることから、

関係代名詞の主格の who を入れればよいとわかる。Athletes who won first place で「1位になったスポーツ選手」という意味なり、この部分が、receivedの主語になっていることを確認しておこう。

- ⑤ ① the Japanese singer を先行詞にして文を作ればよい。「人」が先行詞なので、関係代名詞は who となる。
- ② the smartphone を先行詞にして文を作ればよい。「もの」が先行詞なので、関係代名詞は that もしくは which となる。
- ③ 「泳ぎに行く」は go swimming。went swimming と過去形にすること。「今年初めて」は for the first time this year と訳せばいい。
- ④ a restaurant を先行詞にして文を作ればよい。「もの」が先行詞なので、関係代名詞は that もしくは which となる。restaurant のスペルは長いので、間違えないように注意。
- ⑤ How was ~? 「～はどうでしたか」を用いて文を作る。週末は「あなたの週末」と考えて、your weekend とすればよい。

#### Unit 6 Lively Towns in Japan ~ Project 2

pp.40-43

予想問題

- ① ① 政府, 自治体 ② ~をデザインする  
③ 活気のある ④ 医療の, 医学の  
⑤ ビジネス, 商売 ⑥ かわいらしい  
⑦ ticket ⑧ rich ⑨ anywhere  
⑩ grade ⑪ half ⑫ market
- ② ① エ ② エ ③ ア ④ エ ⑤ エ ⑥ ウ
- ③ ① ア ② ア
- ④ ① Government ② business ③ nearby  
④ tiny ⑤ catch
- ⑤ ① tablets ② analyze  
③ only ④ keeps
- ⑥ ① Look at the man playing the piano.  
② This is a book written by my father.  
③ The boy singing over there is Jack.  
④ This is a picture taken by my grandfather.

- ⑦ ① It's four hundred yen.  
② It takes twenty minutes.  
③ It's eight thousand yen.  
④ It takes three days.
- ⑧ ① これは10年前にとられた写真です。  
② もし私があなたなら、私はこれを買うでしょう。  
③ このあたりにもっとお店があればなあ。
- ⑨ ① I wish my dog could speak(.)  
② If it were not cold, I would go swimming(.)  
③ He is a teacher who speaks five languages(.)  
④ Thanks to her, our school became famous(.)
- ⑩ ① I wish I could fly in the sky.  
② Who is the girl talking with[to] Tom.

#### 考え方

- ① ⑦ ticket は train ticket「電車の切符」や bus ticket「バスの切符」などさまざまな場面で用いられる。
- ⑩ a good grade で「好成绩」という意味になる。
- ② ① 「彼はこの帽子をデザインをして作った。」という意味の文。  
② 「この市はとても活気があります。」という意味の文。lively は「活気のある」という意味。  
③ A:「あなたのイヌはかわいいですね。」B:「ありがとうございます。」という内容の対話。  
④ 「トムは医学校に行っています。彼は医者になりたいのです。」という意味の文。medical school とすると、「医学校」になる。  
⑤ 「私は電車の切符をなくしてしまいました。どうすべきでしょうか。」という意味の文。train ticket は「電車の切符」。  
⑥ 「ジェームズはお金持ちの人です。彼は飛行機を2機所有しています。」という意味の文。airplane「飛行機」を2機所有しているのはどのような人かを考える。rich「金持ちの」の反意語は poor「貧しい」。
- ③ ① [vɪdiəʊ] ② [dékərèt]
- ④ ① of は「～の」、by は「～による」、for は「～

のための)。

- 2 business「商売, ビジネス」に似た語に, job「仕事」やwork「仕事」もある。
- 3 move to ～で「～に引っ越す」という意味。be going to ～で「～する予定です」を表すことも確認しておこう。
- 4 smallは単に「小さい」を表すのと比べ, tinyは「とても小さい」を1語で表す語であることを確認しておこう。
- 5 「キャッチボールをする」はplay catchで表すことができる。
- 6 「年配の人はパソコンやタブレットを仕事のために使います。彼らは市場を分析し, 何をどれくらい彼らが摘み取って売べきかを決めます。この商売は彼らに仕事を提供するだけでなく, 彼らを活発にさせます。ある年配の女性は『もし上勝にこの商売がなければ, 私はこんなに活発でないでしょう。病気になっている時間は今ありません』と言っています。」
- 1 PCsとandで並列の関係で結ばれているものは何かを考えればよい。選択肢にtablet「タブレット」がある。空所の前には冠詞がないので, 複数形にする必要があるとわかる。
- 2 the market「市場」が目的語になっており, 続いて「何をどれくらい彼らが摘み取って売べきかを決めます」という文が続いている。analyze「分析する」を入れれば文意が通る。
- 3 not only A but also B「AだけでなくBも」の構造を見抜けば解くことができる。
- 4 keepは〈動詞+目的語+形容詞〉の形をとることができ, 目的語を「～の状態にし続ける」という意味になる。主語がThis businessであるので, 三単現のsを忘れないように。
- 6 1 「ピアノをひいているあの男性を見てください。」→「ピアノをひいているあの男性を見てください。」  
与えられた文はthe manを先行詞にした関係代名詞の文であるが, 指示に従って現在

分詞を用いて文を書きかえる。the manをplaying the piano「ピアノをひいている」で後ろから修飾すればよい。

- 2 「これは本です。それは私の父によって書かれました。」→「それは私の父によって書かれた本です。」  
指示に従って過去分詞を用いて文を書きかえる。a bookをwritten by my father「私の父によって書かれた」で後ろから修飾すればよい。
- 3 「少年があそこで歌っています。彼はジャックです。」→「あそこで歌っている少年はジャックです。」  
指示に従って現在分詞を用いて文を書きかえる。the boyをsinging over there「あそこで歌っている」で後ろから修飾すればよい。The boy singing over there「あそこで歌っている少年」を主語にする。
- 4 「これは写真です。それは私の祖父によってとられました。」→「これは私の祖父によってとられた写真です。」  
指示に従って過去分詞を用いて文を書きかえる。a pictureをtaken by my grandfather「私の祖父によってとられた」で後ろから修飾すればよい。take a picture「写真をとる」の表現も覚えておこう。
- 7 1 「運賃はいくらですか。」→「400円です。」  
fareは「運賃」。主語をitとして答える。
- 2 「そこへ到着するにはどのくらい長くかかりますか。」→「20分かかります。」  
〈it takes ～ to+動詞の原形〉で「…するのに～かかる」という意味になる。お金や時間について言及するときに用いられる表現。
- 3 「これはいくらですか。」→「8,000円です。」  
料金について問われている。主語をitにして答える。
- 4 「浴衣を作るにはどのくらいの時間がかかりますか。」→「3日かかります。」  
2と同様に, 〈it takes ～ to+動詞の原形〉で「…するのに～かかる」を用いた表現。
- 8 1 a photo「写真」がtaken by 10 years ago

「10年前にとられた」と過去分詞で後ろから修飾されている。

- 2 「もし～だったら…するだろう」という仮定法の文。
- 3 <I wish + 過去形>で「～であればいいのに」という意味。
- 9 1 <I wish + 過去形>を用いる。
- 2 「寒くなかったら」をIf it were not cold,で表す。仮定法ではbe動詞の過去形は主語がIやhe/sheであっても、wereをよく使う。
- 3 teacherを先行詞にして、主格の関係代名詞whoを用いて「5か国語を話す」と後ろから修飾すればよい。
- 4 「～のおかげで」はThanks to ～で表すことができる。
- 10 1 <I wish + 過去形>で「～であればいいのに」の形を用いて文を作る。
- 2 「誰ですか?」と聞いているので、まずは文頭をWhoから始めて文を作ること。現在分詞talkingを用いる指示があるので、the girlを後ろから修飾し、the girl talking with[to] Tom「トムと話している女の子」の部分で作れるかがポイント。

p.44-45

予想テスト

- 1 1 girl who[that] 2 book 3 had
- 2 1 (The old man) sleeping on the sofa (is my uncle.)
- 2 If the weather were fine(, I would go to the beach.)
- 3 (I) wish I could cook (well.)
- 3 1 イ 2 エ
- 4 1 that
- 2 sitting at a nearby table said
- 3 a pretty leaf
- 4 ある考えがヨコイシの心(頭)にひらめいた。
- 5 1 This is a letter written by a famous writer.
- 2 Look at the dog running in the park.
- 3 If I lived in Tokyo, I would[could] meet [see] you every day.
- 4 I wish I could run faster.

5 I wish she could come to my party.

## 考え方

- 1 1 a girlを先行詞にしてwho[that]で文を続ける。
- 2 関係代名詞のthat[which]が省略されていることを見抜く。省略することができる関係代名詞は目的格。
- 3 仮定法の文。空所の動詞を過去形にすることを忘れないように。
- 2 1 The old man「年配の男性」を現在分詞sleeping「寝ている」を用いて後ろから修飾する。
- 2 現在の事実とちがうことを過去形を用いて表す。
- 3 I wishを使った仮定法で「～であればいいのに」を表す。cook wellで「料理を上手にする」を表すことができる。
- 3 エミリー：ゆるキャラという語をよくききます。それは何ですか。  
アオイ：それは地方自治体や会社のマスコットキャラクターです。  
エミリー：へえ、私は赤いかぶとをかぶったネコのマスコットが好きです。それはとてもかわいいです。  
アオイ：それは彦根市の、ひこにゃんと呼ばれているマスコットです。ひこにゃんのおかげで、彦根市はさらに人気になりました。
- 1 選択肢にはwear「着る、つける」の変化形が並んでいる。the cat mascotを後ろから現在分詞でwearing a red kabuto「赤いかぶとをつけている」と修飾している形にすればよい。
- 2 選択肢にはcall「～と呼ぶ」の変化形が並んでいる。Hikone City mascotを後ろから過去分詞でcalled Hikonyan「ひこにゃんと呼ばれている」と修飾している形にすればよい。
- 4 「上勝に住んでいる人は農業で暮らしていますが、年配の人たちにとって農業をするのは難しいです。横石知二さんは彼らが参加することができる新しい商売を探しています

した。ある日、彼は大阪のレストランへ行きました。そばに座っていた一人の女性が言いました。『まあ！ なんてかわいい葉っぱなんでしょう！ これを家に持って帰りましょう。』彼女は小さなモミジの葉を持っていました。ある考えが横石の心(頭)にひらめきました。』

- ① 関係代名詞に続く文がbusinessを後ろから修飾している形であると見抜く。4文字の指定があるので、正解はthat。
- ② A womanを与えられた現在分詞を用いて後ろから修飾する形にする。(A woman) sitting at a nearby table said「そばに座っていた一人の女性が言いました」となる。
- ③ 女性が家に持ち帰ろうとしたのは、下線部③を含む文の直前のa pretty leaf「かわいい葉っぱ」のこと。
- ④ flashは「(考えなどが)ひらめく」という意味。
- ⑤ ①「～によって書かれた」は過去分詞を用いて表すことができる。
- ②「走っているイヌ」は現在分詞を用いて表すことができる。
- ③ 現在の事実と違う内容の文。仮定法過去を用いて表現する。
- ④ (wishを用いて)と指示がある。I wishを使った仮定法(I wish+過去形)で表す。「もっと速く」はfastの比較級faster。
- ⑤ (wishを用いて)と指示がある。I wishを使った仮定法(I wish+過去形)で表す。「～ができれば」なので、助動詞はcouldを用いること。

## Further Study ①②

pp.47-49

予想問題

- ① ① ~で悩む ② ~に賛成する ③ 喜び
- ④ (声などが)大きい, 大きな(声で) ⑤ ~に腹を立てる
- ⑥ economical ⑦ hug ⑧ uniform
- ⑨ fashionable ⑩ contest
- ② ① ウ ② ウ ③ イ ④ ア ⑤ ウ ⑥ イ
- ③ ① × ② ×

- ④ ① when ② on
- ⑤ ① won ② each
- ⑥ ① We wanted to get first prize because it was the last chorus contest for us. [Because it was the last chorus contest for us, we wanted to get first prize.]
- ② The girls told the boys to sing louder.
- ⑦ ① I think so, too.
- ② I don't agree with you.
- ⑧ ① 私の母はそのニュースを聞いて小躍りして喜びました。
- ② 私の父は私が彼の時計をなくしたので怒りました。
- ⑨ ① (He) wanted to show his originality(.)
- ② (He) worked hard to prepare for the sports festival(.)
- ⑩ ① We don't have to buy a lot of clothes if we have school uniforms. [If we have school uniforms, we don't have to buy a lot of clothes.]
- ② I don't think I should call him because he is busy.

## 考え方

- ① ① worryは1語で「悩む」。worry about ~では「～で悩む」という意味になる。
- ② agreeは1語で「賛成する」という意味だが、「～に賛成する」という意味にするときは動詞のあとにwith「～で、～に」を続ける。
- ② ①「私は今日何をすべきか悩んでいます。」という意味の文。worry about ~で「～で悩む」という意味。
- ②「私はトムに賛成しませんでした。私はトムの考えはよくないと思います。」という意味の文。agree with ~で「～に賛成する」という意味。
- ③ A:「なぜ彼は泣いているのですか。」B:「彼は父親になって、うれしくて泣いているのです。」という内容の対話。cry for joyは「うれしくて泣く」という意味。
- ④「彼らの声がだんだん大きくなっています。」

とてもうるさいです。」という意味の文。  
loudの比較級を選べばよい。

- 5 A:「あなたの学校は制服がありますか。」B:  
「はい。私たちは同じ服を着ています。」と  
いう内容の対話。school uniformで「制服」  
という意味になる。
- 6 「ジャケットを着ているあなたは、素敵に  
見えますね。とてもおしゃれです。」という  
意味。You look goodは「あなたは素敵に  
見える」という意味。
- 3 ① [wá:ri] [dʒó:] ② [láuð] [klóud]
- 4 ① for the first timeは「初めて」という意味。  
② focus on ~で「~に集中する」という意味。
- 5 ① win first prizeで「優勝する」という意味。win  
を過去形にすることに注意。  
② each otherで「お互いに」という意味。
- 6 ① Becauseを文頭に置く場合には、続く節  
の前にカンマを置くこと。  
② (tell+人+to do)で、「人に~するように言  
う」という意味。tellの過去形toldを用い  
ること。
- 7 ① 「そのように」にあたる部分をsoで表すこと  
ができる。また、soを用いないが、類似表  
現としてI agree with you.「私はあなたに  
同意します。」も覚えておこう。  
② agreeは用いないが、類似表現としてI  
don't think so.「私はそう思いません。」も覚  
えておこう。
- 8 ① jump for joyは直訳すれば「喜んで飛び跳ね  
る」つまり、「小踊りして喜ぶ」という意味。  
② be angry with ~で「~に怒っている」と  
いう意味。
- 9 ① originalityは「個性」。show his originality  
で「彼の個性を出す」という意味になる。  
② worked hardで「熱心に働いた」。hardは「熱  
心に」という意味の副詞。prepare for ~は  
「~するために準備をする」という意味。
- 10 ① 接続詞ifを文頭に置いた場合には、続く節  
の前にはカンマを置くこと。have toを用  
いて、「~する必要がある」という意味には  
don't have toとすればよい。

- ② 「~すべきでないと思う」はI don't think I  
should ~で表す。「~に電話する」はcall ~。

## pp.50-51

## 予想テスト

- ① ① agree with ② may be  
③ more fashionable
- ② ① (I'm sorry) but I don't agree with  
you(.)  
② (My) best memory is a school trip(.)  
③ (I told) him how much I wanted to win  
(the contest.)
- ③ ① ウ ② ア ③ ア
- ④ ① 私は前回の合唱コンクールで1位をとった  
のでとてもうれしかったです。  
② Moreover  
③ never
- ⑤ ① Today is the entrance ceremony.  
② I cried at the graduation ceremony.  
③ I won first prize in the school marathon.  
④ I practiced singing every day.  
⑤ The drama contest was held on June  
10.

## 考え方

- ① ① 「~に賛成する」はagree with ~で表す。  
anymoreは「これ以上」という意味。  
② may be ~「~かもしれない」
- ② ③ 「どれくらい~したいか」をhow much I want  
to ~で表すことができる。
- ③ ① what to ~で「何をすべきか」という意味に  
なる。  
③ 選択肢はどれも接続詞。本文で適切な意味  
になるのはアのifのみ。③の空所が含まれ  
る文は「もし制服があれば、私たちはたくさ  
んの服を買う必要がありません。」という意  
味になる。
- ④ ① 下線部①のtoを「~したので」と訳せるかが  
ポイント。
- ⑤ ⑤ 「演劇コンテストが~に行われた」は、the  
drama contest「演劇コンテスト」を主語に  
して、受け身で表すことができる。

## Let's Read ① The Last Leaf

pp.53-57

## 予想問題

- ① ① 濃い ② れんが ③ 曲がり角  
④ 吹く ⑤ 風 ⑥ あらし  
⑦ count ⑧ surprisingly ⑨ wet ⑩ ladder
- ② ① ウ ② イ ③ イ ④ ア ⑤ ア ⑥ ウ
- ③ ① ア ② ア
- ④ ① in ② same
- ⑤ ① on ② from
- ⑥ ① I was tired because I was busy today.  
[Because I was busy today, I was tired.]  
② When he was on the train, he lost his money.
- ⑦ ① Yes, I have.  
② No, I haven't.[No, I have not./No, I haven't yet.]
- ⑧ ① 彼が来たら、私は彼にこの本をあげます。  
② 私は生徒にその小説家について話しました。
- ⑨ ① Winter is just around the corner(.)  
② The rain beat against my face(.)
- ⑩ ① He was looking at the clock on the wall.  
② Didn't you go to school yesterday?

## 考え方

- ① ⑧ 語尾に -ly がつく副詞。
- ② ① 「家の近くの湖は濃い青色です。」という意味の文。「家の近くの湖」がどのように説明されているかを考える。blue「青色」を形容することができるのはdark「濃い」。
- ② 「家を作るためにたくさんのブロックを使った。」という意味の文。「家を作るため」に用いた多くのは何かを考える。bricksが正解。
- ③ A:「ABCショップはどこですか。」B:「すぐそこにあります。」という内容の対話。just around the cornerで「すぐそこに」という意味になる。
- ④ 「風が強くなっています。もうすぐ嵐になるでしょう。」is getting stronger「ますます

強くなっている」。

- ⑤ A:「何を数えていたのですか。」B:「このページの単語の数です。」という内容の対話。Bは「このページの単語の数」と答えていることから、Aは「何を数えていたのですか。」と聞いていると推測できる。
- ⑥ 「昨夜雨が激しく降ったので、葉々がまだ濡れています。」という意味の文。雨が激しく降ったから、葉がどのような状態であるかを考えればよい。wet「濡れて」を空所に入れる。
- ③ ① [kéərtèikər] ② [mæstərpɪ:s]
- ④ ② sameの前にtheがあることに注意。
- ⑤ ① 面に接している場合にはonが用いられる。  
② 空所のある文は「ほとんどの葉はつたから落ちてしまった。」という意味。
- ⑥ ① 理由にあたる節の前に接続詞becauseを置く。文頭にbecauseを置くのであれば、続く2つ目の節の前にはカンマを置くこと。
- ⑦ ① Have you ~? で聞かれている場合は、Yes, I have. または、No, I have not. と答える。またyetを用いて、No, I haven't yet. としてもよい。
- ⑧ ② <tell+人+about ~>で「人に~について話す」。
- ⑨ ① just around the corner「すぐそこに」  
② beat against ~「~に打ちつける」
- ⑩ ① 「壁の」はon the wallで表す。  
② 「~したのではなかったのですか」はDidn't you ~? で表すことができる。

pp.56-57

## 予想テスト

- ① ① have left ② how stupid ③ why, did
- ② ① It is difficult to walk (in strong wind.)  
② (The strong wind was) beating against the windows(.)  
③ Where will you go when it rains(?)
- ③ ① ウ ② エ ③ ア
- ④ ① something  
② パーマンさんは今日肺炎のため病院で亡くなりました。

3 When

- 5 1 Didn't you go there yesterday?  
 2 My father asked me to hold the ladder.  
 3 She will get well soon.  
 4 The south wind began to blow.  
 5 Surprisingly, he was still there.

考え方

- 1 2 〈How + 形容詞 + S + V〉「どれだけ(形容詞) SはVか」という文を作る。  
 2 1 〈It is + 形容詞 + to do〉「…するのは〜」  
 2 beat against 「〜に打ちつける」  
 3 2 off は「離れて」という意味があり, drop off 「〜から落ちる」という意味。  
 4 2 die of 「〜で死ぬ」という意味。  
 5 4 begin to 「〜し始める」。「吹き始めた」なので, begin の過去形 began を用いること。

Let's Read ② Origami Ambassador

pp.59-61

予想問題

- 1 1 大使 2 独創的な 3 難民  
 4 こわがって 5 喜んで 6 full  
 7 silent 8 wrist 9 colorful 10 age  
 2 1 ウ 2 イ 3 ウ 4 ア 5 オ 6 エ  
 3 1 ○ 2 ○  
 4 1 all 2 fun  
 5 1 At 2 Still  
 6 1 When I heard the news, I was very surprised.  
 2 There was an old man called Jack.  
 7 1 I don't know how to cook it.  
 2 I don't know what to do next.  
 8 1 たろうと呼ばれる少年がいました。  
 2 公園を走っているイヌを見てください。  
 9 1 (Please) teach me how to use this tool.(.)  
 2 (I) don't know where to go.(.)  
 10 1 My teacher passed away at the age of 90.  
 2 He is suffering from a toothache.

考え方

- 1 5 語尾に -ed がつくのは, 動詞の過去形, 過去分詞のほかに, 形容詞の働きがある語がある。  
 2 1 A:「彼の小説は独特です。」B:「私もそう思います。私は彼の独創的な考えが好きです。」という内容の対話。Aの発話の「彼の小説は独特です。」がヒントになる。  
 2 「彼女は過ちを犯すことをこわがっています。」という意味の文。be afraid of 「〜をこわがる」という意味。  
 3 「その店は人でいっぱいです。」という意味の文。full of 「〜でいっぱいの」。「その店は人でいっぱいだ。」とすればよい。  
 4 「先生が来たとき, 生徒たちは静かになった。」という意味の文。When the teacher came「先生が来たとき」, 生徒たちはどのようになったか。選択肢で文意が通るのは, silentのみ。  
 5 A:「あなたの腕時計は素敵ですね。買ったのですか。」B:「いいえ。私の祖父がくれたのです。」という内容の対話。watchの前に空所がある。watchを形容できるものを選択肢から選ぶ。wristを選べばwrist watch「腕時計」という意味になる。  
 6 「彼は24歳のときに先生になりました。」という意味の文。age「年齢」を用いた表現で, at the age of 「〜歳のときに」  
 3 1 [ˈfɛltər] [wɛlfɛər]  
 2 [ɪmpˈɑːsəbl̩] [fərgət]  
 4 1 not ~ at all「まったく〜ない」という意味。  
 2 for fun「おもしろ半分に」という意味。  
 5 文中のit was impossible for him to fold origamiは, 「彼にとって折り紙を折ることは難しかった」という意味。  
 6 1 接続詞を文頭に置く場合には, 2つ目の節の前にカンマを置く。文中に置く場合は, I was very surprised when I heard the news.とカンマは置かない。  
 2 an old manを過去分詞のcalled「〜と呼ば

れている]で後ろから修飾している。

- 7 ① how to ~「～のし方」を用いる。「私はたこ焼きの作り方を知らない」という文を作ればよい。
- ② what to ~「何を～すべきか」を用いる。「私は次に何をすべきか知らない」という文を作ればよい。
- 8 ① a boy を called「～と呼ばれている」で後ろから修飾している。
- ② the dog を running「走っている」で後ろから修飾している。
- 9 ① 「この道具の使い方」を how to を用いて, how to use this tool とする。
- ② 「どこに行くべきか」は where to go とする。
- 10 ① pass away「亡くなる」は die「死ぬ」の婉曲表現。「90歳で」を age を用いて at the age of 90 で表す。
- ② 「苦しんでいる」は suffer from の現在進行形で表す。「歯痛」は toothache。

pp.62-63

予想テスト

- ① ① afraid of ② took out ③ in peace
- ② ① (There) are a lot of people who want to (meet you).
- ② (The ambassador) visited the shelter to meet children(.)
- ③ It is impossible for him to wake up (early.)
- ③ ① エ ② ウ ③ エ
- ④ ① それから、一人の女の子がカセさんに家を折ってくれるように頼みました。
- ② So ③ how to
- ⑤ ① The box was full of beans.
- ② At the end of the class, the students spoke in English.
- ③ He taught me how to fold origami.
- ④ I could not [couldn't] swim at all.
- ⑤ The king passed away at the age of 80.

## 考え方

- ① ① 「～がこわい」を be afraid of ~ で表す。

② take out ~「～を取り出す」。

③ hope (that) ...「…を望む」。「平和に」は in peace。

② ① a lot of people「たくさんの人」を who want to meet you「あなたに会いたがっている」で後ろから修飾する。

② 「子どもたちに会うために」を to 不定詞を用いて to meet children とする。

③ 「～にとって…するのは不可能だった」は It was impossible for ~ to do で表す。

③ ① how to ~「～のし方」を用いて, how to fold origami とすれば「折り紙の折り方」という意味になる。

② 前置詞 in のあとにはどのような形がくるか考える。

③ 「アレックスと呼ばれる少年」は a boy called Alex で表すことができる。

④ ① 下線部①の〈ask + 人 + to do〉「人に～するように頼む」の形に注意。

② So did ~「～もまた同様だった」

③ ③ how to ~ で「～のし方」を表す。

⑤ ① full of ~「～でいっぱい」

② at the end of ~ で「～の終わりに」。

③ 「人に～を教える」は teach 人 ~ で表すことができる。

④ 「まったく～ない」は not ~ at all で表すことができる。

⑤ pass away「亡くなる」を用いる。at the age of 80「80歳のとき」を when he was 80 とし、The king passed away when he was 80. としてもよい。



